

AYSA 会員数 39名
(周南26、西部13、)

R7.11.30 現在 前月比±0

AYSA便り

～令和7年11月度部会活動報告～



子供育成・環境部会

★おもちゃ病院

11月16日(日) 10:00～12:00 岐山市民センター 8個 診断・治療

11月24日(月) 10:00～12:00 出張開院(周南総合庁舎さくらホール)

24個 診断・治療

★周南少年少女発明クラブ

11月8日(土) 13:30～16:00 ヒノキの細木を使った強い構造物作り

講師: 原 徳山高専名誉教授

11月22日(土) 13:30～16:00 わくわく電波教室(ラジオを作ろう)

講師: 電波適正利用推進山口県協議会推進委員
滝川正次氏

交流啓発・健康福祉部会

★ウォーキング同好会…11月15日(土)米泉湖周辺のウォーキング

9400歩 参加者 8名

https://www.aysa.jp/kenkoufukushi_report.html 参照ください。

西部部会

西部部会

★11月27日(木) 13:30～15:30 宇部市民活動センター 参加者 13名

テーマ:「中村 哲氏が遺したもの」

講師: 湊 典子氏 (ペシャワール会宇部支援グループ「ビエラの会」代表)

感想: 「2時間では足りのでは」と思うほど考えさせられる内容であった。講師の湊氏の語り口は彼が遺したものが如何に人類にとって大事な事であるかを問い続けておられることがよく理解できた。医師としての活動を続けながら干ばつに苦しむ難民を救うための灌漑事業、それも昔ながらの人力に頼らなければならないことの困難さに立ち向かう彼らの行動に会員からは感嘆の声が上がる。まず彼は、現地の「ことば」を学び、理解することが必須であること。そのことによる現地の人々に医療技術や灌漑技術を伝授し、様々な困難(アルカイダ殲滅のためのアメリカの対テロ戦争等)を乗り越え少しでも前進する信念を曲げない。相当のストレスの中で彼の癒しは音楽(モーツァルト)と入浴とたばこであったとのこと。資料のペシャワール会報(164号)を拝読。中村氏が2019年12月4日に武装グループの銃撃を受け志半ばで亡くなられて丁度6年。今回は中村医師の遺されたものを憶念する意味でも会員一同大事な時間を過ごさせていただいた。(セミナーの様子)



地域活動部会

★児玉神社・公園清掃 11月1日(土) 8:00～

企業支援部会

【部会】 11月27日(木) 15:00～16:00 出席者 6名

【活動報告】

★すごいぞ JAPAN プロジェクト

・DVD7枚売上(日立OBの方)

・11月19日 小林孝二氏 講演会(光市) 参加者 40名

★企業研修関連

・徳山ホリプロ㈱フォローアップ研修協議中

事務局

★第3回 理事会 11月21日(金) 13:30～シビック交流センター

①令和7年度上期決算概要及び下期収支見込み

②下期重点課題及び来年度以降の課題について

③その他

★AYSA 忘年会の予定 12月25日(木) 18:00～ でんすけ本店

より詳しい活動内容については、AYSA 事務局に各部会より提出されたものをファイルしてあります。